

研究機関：広島大学

研究課題名	整形外科における解剖体を使用した関節運動に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生
研究期間	2021年7月14日 ～ 2028年12月31日
対象者	<p>2018年12月から2028年3月の間に、学生に対する解剖教育に加えて、医師（歯科医師を含む）による手術手技研修等の臨床医学の教育及び研究に使用されることについての書面による同意をいただいた方。ご家族がいる場合には、ご家族からも理解と承諾を得られている方。</p>
意義・目的	<p>整形外科領域では、関節運動・動態を知ることは非常に重要です。手術前後の解析、人工関節などインプラント設置後の解析、新たな手術方法の開発を目的にこの研究を計画しました。</p>
方法	<p>手術ナビゲーションシステムなどの機器を用いて、靭帯再建・人工関節手術時の関節動態（関節可動域・関節不安定性など）を解析・評価します。性別・死亡時年齢などの個人を特定できないよう個人情報加工した基本情報も研究に用いる。また、画像や動画撮影をする場合があります、その場合は顔などの個人を特定しうる部分はドレープ等で覆い、映らないように十分配慮した上で、最小限の撮影範囲にとどめます。</p>
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5232 広島大学大学院医系科学研究科人工関節・生体材料学講座 助教 猫本 明紀</p>